

貧富の格差や地球環境問題を生み出すなど、課題だらけの資本主義を「ポンコツな中古車」に例える。……。市場の見えざる手を過剰に信じる自由放任主義とは異なる道を提示。たとえば、株式会社について株主に所有されるモノの側面と、社会的責任も果た必要があるヒトの側面の二重性があるという会社論を展開した。グローバル企業が国家をも超える力を持つ時代だからこそ、その論は意味を持つ。……。